

令和4年(2022年)度年間授業計画表									
学年	3	科・系	全学科	単位	2	教科	芸術	科目	音楽Ⅲ
使用教材	教育芸術社 Joy of Music								
学習目標	①曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽文化の多様性について理解するとともに、創意工夫や表現上の効果を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。 ②音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫したり音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。 ③主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、音楽文化を尊重し、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。								
単 元 と 内 容									
1 学期	器楽(ピアノ演奏の基礎)		(小テスト)	両手で1曲演奏する					
	ソルフェージュ		(小テスト)	リズム・音名・強弱奏法					
				器楽を通して楽器の仕組みや奏法を学び、楽譜の読み方を学ぶ					
2 学期	弾き語り		(小テスト)	弾き語りの方法					
	器楽(ピアノ演奏)		(小テスト)	各自のレベルに合わせた課題を設定する					
	鑑賞・器楽(弾き歌い・アンサンブル)			課題曲を設定し、弾き語りができるようにする					
3 学期	器楽(弾き歌い・アンサンブル)			課題曲を設定し、弾き語りができるようにする					
				仲間が作ったリズムを合わせてアンサンブルを行う					
評 価									
評価の観点			評価の趣旨						
①	知識・技能		○曲想と音楽の構造や文化的歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ○創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している						
②	思考・判断・表現		○音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。						
③	主体的に学習に取り組む態度		○主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている						
評価方法	①		②		③		年間時数		
	授業の取り組み 小テスト（単元ごと行う）		授業の取り組み(発表) 小テスト（単元ごと行う）		授業の取り組み(発言・質問) 課題への取り組み(態度)		予定		
							70時間		
育てる能力		自己肯定感 忍耐力 主体性 他者理解 協調性 知識技能 生きる力							